

令和 3 事業年度

秋田県公営企業会計決算説明資料

下水道事業会計

建設部下水道マネジメント推進課

1 業務の状況

(1) 流域下水道

流域下水道の年間処理水量は5,406万1,475 m^3 となり、県と秋田市の処理施設の統合などによる流入量の増により、前年度と比べ、319万2,878 m^3 、6.3%の増加となった。

また、年間処理汚泥量は3万5,207.77トンとなり、前年度比99.8%と前年度とほぼ同量となった。

表―1 【年間処理水量】 (単位： m^3 、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
年間処理水量	54,061,475	50,868,597	3,192,878	6.3

表―2 【年間処理汚泥量】 (単位：トン、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
年間処理汚泥量	35,207.77	35,269.77	Δ 62.00	Δ 0.2

(2) 公共下水道

公共下水道の年間処理水量は5万7,258 m^3 となり、流入量の減などにより、前年度と比べ、5,325 m^3 、8.5%減少した。

表―3 【年間処理水量】 (単位： m^3 、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
年間処理水量	57,258	62,583	Δ 5,325	Δ 8.5

※過年度調定分は含んでいない。

2 建設投資状況

施設等の建設改良や固定資産購入費に41億9,644万6千円を支出した。

主なものとして、安定した下水道サービスを提供するため、秋田臨海処理センター ガス貯留槽更新工事4億2,361万円など下水処理施設の老朽化対策を実施したほか、安全・安心な生活環境の実現のため、下水道処理施設の耐震補強工事を実施するなど施設の強化を図った。

また、県南地区広域汚泥資源化事業の発注支援業務など広域化・共同化に資する事業を実施した。

表—4 【建設投資額等】 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
建設投資額	4,196,446	2,472,126	1,724,320	69.8
建設費	39,162	0	39,162	皆増
改良費	4,123,818	2,461,669	1,662,149	67.5
固定資産 購入費	33,466	10,457	23,009	220.0

3 職員数

令和3年度末の下水道事業会計支弁職員数は、前年度末と比べると1.3名増員の21.9名である。

表—5 【職員内訳】 (単位：人)

年 度	本 局			合 計
	課 長	政策監	下水道マネジメント推進課	
令和3年度	0.8	0.8	20.3	21.9
令和2年度	0.75	0.75	19.1	20.6
増 減	0.05	0.05	1.2	1.3

※職員数は下水道事業会計に従事する職員であり、一般会計との兼務職員については按分している。

下水道事業会計専任職員（13人）

下水道事業会計専任職員（13人） ＋ 兼務職員（11人） × $\frac{\text{下水道事業会計専任職員（13人）}}{\text{一般会計専任職員（3人）} + \text{下水道事業会計専任職員（13人）}}$

4 予算の執行状況

(1) 収益的収支

収益的収入の決算額81億4,085万円に対し、収益的支出の決算額74億1,261万円となり、収支差（消費税込み）は、7億2,824万円となった。

表－6 【収益的収支の状況】

	金 額	内 容
収 入	81億4,085万0千円	維持管理負担金等
支 出	74億1,261万0千円	減価償却費等
収 支 差	7億2,824万0千円	

(2) 資本的収支

資本的収入の決算額41億9,228万8千円に対し、資本的支出の決算額51億5,885万8千円となった。

資本的収入から資本的支出を差し引いた不足額9億6,657万円は、内部留保資金により補てんした。

表－7 【資本的収支の状況】

		金 額	内 容	
収	入	41億9,228万8千円	国庫補助金、企業債、工事負担金	
支	出	51億5,885万8千円	改良費、企業債償還金等	
収	支	差	△9億6,657万0千円	不足額は内部留保資金で補てん
補 て ん 財 源		9億6,657万0千円		
内 訳	減 債 積 立 金	3億2,628万6千円		
	建 設 改 良 積 立 金	2万1千円		
	損 益 勘 定 留 保 資 金	6億3,014万5千円		
	消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	1,011万8千円		

5 経営状況

(1) 損益の状況（税抜き）

令和3年度は、事業収益77億9,506万1千円に対し、事業費用71億4,936万円となり、当期純利益は前年度に比べ1億2,162万9千円増の6億4,570万1千円となった。

当期純利益が増加となった主な要因は、減価償却費や支払利息などの費用が減少したことに加え、前年度は地方公営企業法適用初年度であり、移行に伴う特別損失を計上したことによる。

なお、各項目の状況は次のとおりである。

① 営業収益

営業収益の決算額は34億5,783万6千円で、前年度と比較し1億8,968万6千円の増となった。これは流域下水道への流入量の増加による維持管理負担金の増などによる。

② 営業外収益

営業外収益の決算額は43億3,722万5千円で、前年度と比較し4億17万8千円の減となった。これは減価償却費に対する長期前受金戻入の減少などによる。

③ 営業費用

営業費用の決算額は69億3,782万2千円で、前年度と比較し2億7,270万8千円の減となった。これは減価償却費の減少などによる。

⑤ 営業外費用

営業外費用の決算額は2億1,153万8千円で、前年度と比較し2,351万7千円の減となった。これは企業債の支払利息の減少などによる。

(2) 剰余金処分

当期純利益6億4,570万1千円に、前年度繰越利益剰余金6,055万1千円及びその他未処分利益剰余金変動額4億3,530万4千円を加えた当年度未処分利益剰余金11億4,155万6千円の処分については、資本金に4億3,530万4千円を組み入れ、減債積立金へ5億5,849万円、建設改良積立金へ2,666万円をそれぞれ積み立て、残額の1億2,110万2千円は、未処分利益剰余金として繰り越す予定である。

表－８ 【損益計算書】

秋田県下水道事業損益計算書

収益		(単位：円)	
	令和３年度	令和２年度	増減額
営業収益	3,457,835,899	3,268,149,420	189,686,479
維持管理負担金	3,424,235,435	3,234,628,866	189,606,569
下水道使用料	9,668,827	6,884,150	2,784,677
受託事業収益	23,724,370	26,086,672	△ 2,362,302
その他営業収益	207,267	549,732	△ 342,465
営業外収益	4,337,224,979	4,737,402,935	△ 400,177,956
他会計補助金	737,664,747	772,566,996	△ 34,902,249
長期前受金戻入	3,599,473,485	3,964,683,500	△ 365,210,015
その他	86,747	152,439	△ 65,692
経常収益合計 A	7,795,060,878	8,005,552,355	△ 210,491,477

費用		(単位：円)	
	令和３年度	令和２年度	増減額
営業費用	6,937,821,855	7,210,529,812	△ 272,707,957
管渠費	3,876,000	528,000	3,348,000
ポンプ場費	18,420,000	21,181,000	△ 2,761,000
処理場費	98,553,273	49,305,002	49,248,271
総係費	2,285,578,668	2,186,978,803	98,599,865
減価償却費	4,466,287,746	4,890,506,405	△ 424,218,659
資産減耗費	65,106,168	62,030,602	3,075,566
営業外費用	211,538,400	235,055,675	△ 23,517,275
支払利息	207,300,772	228,708,845	△ 21,408,073
その他	4,237,628	6,346,830	△ 2,109,202
経常費用合計 B	7,149,360,255	7,445,585,487	△ 296,225,232

利益剰余金		(単位：円)	
	令和３年度	令和２年度	増減額
経常損益 A－B＝C	645,700,623	559,966,868	85,733,755
特別利益 D	0	31,582,495	△ 31,582,495
特別損失 E	0	67,477,308	△ 67,477,308
当期純利益 C＋D－E＝F	645,700,623	524,072,055	121,628,568
前年度繰越利益剰余金 G	60,551,000	0	60,551,000
その他未処分利益剰余金変動額 H	435,304,127	0	435,304,127
当年度未処分利益剰余金 F＋G＋H	1,141,555,750	524,072,055	617,483,695

※ 消費税抜き

表－９ 【剰余金処分計算書】

令和３年度秋田県下水道事業剰余金処分計算書（案）

		(単位：円)	
	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	7,299,292,133	6,762,944,548	1,141,555,750
議会の議決による処分額	435,304,127	0	△ 1,020,453,750
組入資本金	435,304,127		△ 435,304,127
減債積立金			△ 558,489,588
建設改良積立金			△ 26,660,035
処分後残高	7,734,596,260	6,762,944,548	(繰越利益剰余金) 121,102,000

6 財産状況

(1) 貸借対照表の状況（税抜き）

① 固定資産

資産の償却が進んだことにより、前年度末残高と比べ7億1,643万1千円減少し、年度末残高は916億273万7千円となった。

② 流動資産

当年度純利益の増加や損益勘定留保資金の積み増しなどによる現金預金の増により、前年度末残高と比べ5億4,541万3千円増加し、年度末残高は16億6,214万6千円となった。

③ 固定負債

企業債の償還などにより、前年度末残高と比べ2億2,964万6千円減少し、年度末残高は127億5,433万5千円となった。

④ 流動負債

修繕引当金の繰入など引当金の増により、前年度末残高と比べ2,295万7千円増加し、年度末残高は13億2,662万円となった。

⑤ 繰延収益

償却資産の取得に伴い交付された補助金などの償却により、前年度末残高と比べ6億1,003万円減少し、年度末残高は639億5,191万9千円となった。

⑥ 資本金

年度内の増減はなく、年度末残高は72億9,929万2千円となっている。

⑦ 剰余金

当年度純利益の増などにより、前年度末残高と比べ6億4,570万1千円増加し、年度末残高は79億3,271万7千円となった。

表－１０ 【貸借対照表】

秋田県下水道事業貸借対照表

資産の部		(単位 円)		
科	目	3年度末残高	2年度末残高	年度中増減額
固定資産		91,602,737,188	92,319,168,607	△ 716,431,419
有形固定資産		90,250,903,312	91,153,783,326	△ 902,880,014
建設仮勘定		448,865,505	298,853,268	150,012,237
無形固定資産		902,968,371	866,532,013	36,436,358
流動資産		1,662,146,120	1,116,733,132	545,412,988
現金預金		1,373,276,345	838,032,466	535,243,879
未収金		289,922,478	261,760,666	28,161,812
貸倒引当金		△ 1,052,703	0	△ 1,052,703
前払費用・前払金		0	16,940,000	△ 16,940,000
資 産 合 計		93,264,883,308	93,435,901,739	△ 171,018,431

負債の部				
科	目	3年度末残高	2年度末残高	年度中増減額
固定負債		12,754,334,875	12,983,981,277	△ 229,646,402
企業債		12,736,388,875	12,975,148,277	△ 238,759,402
引当金		17,946,000	8,833,000	9,113,000
流動負債		1,326,620,401	1,303,663,045	22,957,356
企業債		1,142,659,402	962,411,469	180,247,933
未払金・未払費用		139,917,829	326,720,951	△ 186,803,122
引当金		43,462,176	14,132,658	29,329,518
その他流動負債		580,994	397,967	183,027
繰延収益		63,951,918,673	64,561,948,681	△ 610,030,008
負 債 合 計		78,032,873,949	78,849,593,003	△ 816,719,054

資本の部				
科	目	3年度末残高	2年度末残高	年度中増減額
資本金		7,299,292,133	7,299,292,133	0
剰余金		7,932,717,226	7,287,016,603	645,700,623
資本剰余金		6,762,944,548	6,762,944,548	0
国庫補助金		6,760,549,341	6,760,549,341	0
受贈財産評価額		2,395,207	2,395,207	0
利益剰余金		1,169,772,678	524,072,055	645,700,623
建設改良積立金		28,216,928	0	28,216,928
当年度未処分利益剰余金		1,141,555,750	524,072,055	617,483,695
資 本 合 計		15,232,009,359	14,586,308,736	645,700,623
負 債 ・ 資 本 合 計		93,264,883,308	93,435,901,739	△ 171,018,431

※消費税抜き

